

大学生の学習状況に関する調査について(概要)

2014 年 4 月

国立教育政策研究所
高等教育研究部

1. 調査の目的

この調査は、大学生の学習実態を包括的に把握することを通じて、大学教育の質的向上を推進するためには、いかなる支援策の導入や制度的整備が必要とされるかなど、政策立案に活用可能な基盤的データを構築することを目的として、国立教育政策研究所高等教育研究部が実施したものです。

2. 調査の対象

大学の学部（昼間部）に在籍する学生（休学者を除く）

3. 調査の時期

2013（平成 25）年 12 月～2014（平成 26）年 1 月

4. 標本抽出および調査の実施方法

調査対象学生（標本）の抽出には二段抽出法を用いています。はじめに平成 24 年度の在籍学生数に応じて 200 学部（第一次抽出単位）を確率比例抽出し¹、該当の学部長宛てに調査への協力依頼、調査実施方法の説明および調査票を送付しました。実際に調査に回答していただく学生（第二次抽出単位）の無作為抽出ならびに調査票の配布・回収等は各学部の担当者の方に依頼する形式で調査を実施しました。

1 学部あたりの調査数は、各学年への調査数の按分のしやすさを考慮して、12 名としました²。したがって調査票の配布総数は 2400 名（12×200 学部）となります。

5. 有効回答数

有効回答数 1649 名、有効回答率 68.7%

大学の設置者別の回答状況は以下のとおりです。

	A.配布数	B.有効回答数	有効回答率(B/A)
国立	408 (30 大学 34 学部)	256 (28 大学 31 学部)	62.7%
公立	108 (7 大学 9 学部)	81 (6 大学 8 学部)	75.0%
私立	1884 (116 大学 157 学部)	1312 (100 大学 132 学部)	69.6%
計	2400 (153 大学 200 学部)	1649 (134 大学 171 学部)	68.7%

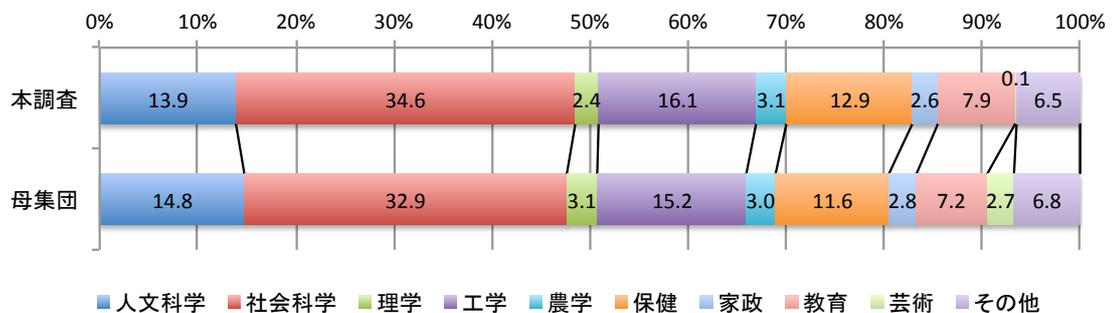
6. 標本特性

対象者の基本的な属性について、本調査の標本と母集団（平成 25 年度学校基本調査：昼間部）の構成比を比較すると以下のとおりです。

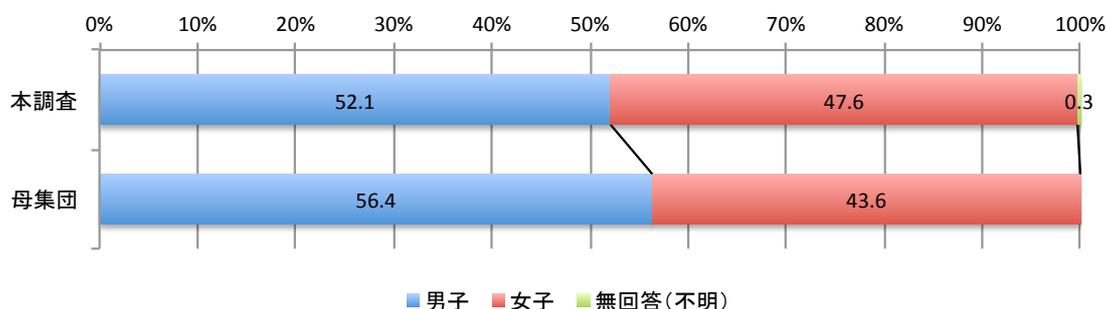
(1) 大学の設置者



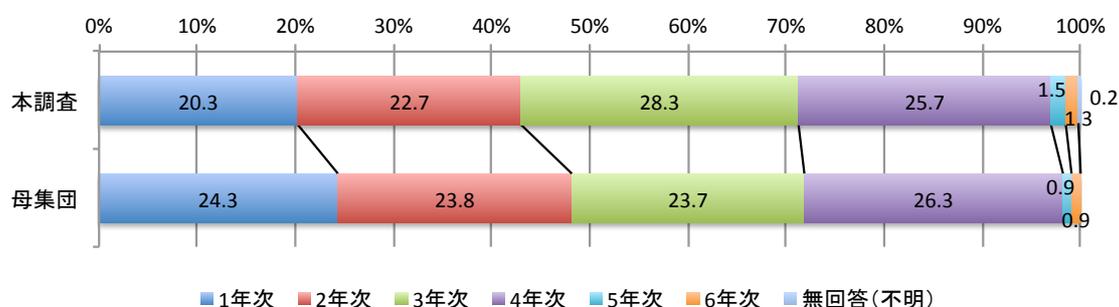
(2) 学科系統



(3) 性別



(4) 学年



¹ 本来であれば、平成 25 年度の在籍学生数に応じて確率比例抽出を行うべきところですが、標本抽出を実施した時点で、平成 25 年度のデータが利用不可能であったため、前年度の在籍学生数で代用しています。なお、調査対象学部抽出は非復元抽出法（同一の学部が 2 回以上抽出されない）によります。在籍学生数が非常に多い学部は 2 回以上抽出される（24 名、36 名・・・が調査対象数となる）ことが理論的にはあり得ますが、実際にはそうした学部の数はきわめて少数に限られます。対象学部における調査の実施方法を簡略化するため、一律 12 名の調査対象数を割り当てることとしました。

² 推定の精度、および、個別の大学・学部の背景情報を用いた分析の実効性を考慮すれば、標本サイズはもう少し大きいほうが望ましいことは否めません（有効回答数 $n=1649$ を基にした標本誤差は、応答率 50% の質問項目に対して約 $\pm 3.5\%$ となります）。今回の調査は、今後の大規模調査の実施に向け、その実施方法についての実現可能性を検討することも目的としており、必要最小限の標本サイズで設計しました。

2013 年度

大学生の学習状況に関する調査

- この調査は皆さんが大学でどのように生活・学習しておられるのかを明らかにし、大学教育の改善のための基礎的なデータとするために、文部科学省の国立教育政策研究所が実施するものです。
- この調査は、全国の大学から、一定の統計的な抽出方法に基づき調査対象大学・学部を選び、その大学内から無作為に回答者を選定する方法で実施しています。
- いただいた回答はすべて統計的に処理され、あなた個人についての情報が他の目的で使われることは決してありません。情報の保護には万全を期しておりますので、ありのままを記入して下さい。
- 調査の集計結果は、平成 26 年 3 月頃、国立教育政策研究所のウェブサイト (<http://www.nier.go.jp>) にて公表します。

(回答にあたって)

- ・ 質問文にとくに指示のないかぎり、回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ・ 選択肢のない質問については、回答（文字または数字）を直接、書き込んでください。
- ・ 記入後は配布した封筒に入れ、封をしてください。
- ・ 回答期限、提出先は大学の事務担当の方の指示にしたがってください

N=1649 (無回答の比率は表示していないので、各設問の比率の和は 100%にはなりません。)

はじめに、あなたの学年、所属学部などをお答えください。

性別	52.1 男性 47.6 女性	年齢	平均 20.7 歳
学年	20.3 1 年生 22.7 2 年生 28.3 3 年生 25.7 4 年生 1.5 5 年生 1.3 6 年生		
学部・学科	学部		学科 (専攻・コース)
入学試験の種類	53.4 一般入試 17.5 指定校推薦 19.7 一般推薦・AO 入試 8.9 その他		
大学入試センター試験の受験の有無	41.9 5 教科以上 18.8 3~4 教科 3.9 1~2 教科 34.3 受験していない		

学期中のふだんの生活についてうかがいます

問1 今学期中の典型的な1週間について、平均的な生活時間をお答えください。

(それぞれの項目について1つに○)	1週間あたりの時間(休日を含む)							
	0時間	1-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31時間以上
授業など(実験・実習を含む)への出席	3.3	16.4	12.5	17.6	19.6	15.5	7.7	6.7
授業の予習・復習や課題をする	15.8	55.2	17.4	5.6	2.8	1.5	0.5	0.6
卒業論文、卒業研究に取り組む(最終学年のみ)	6.0	20.1	18.2	12.0	6.2	6.9	5.3	16.5
大学の授業とは関係ない自主的な学習	32.2	45.2	10.7	4.1	2.3	1.8	0.9	1.8
サークル・部活動	48.6	27.1	10.0	6.2	2.5	1.9	1.4	1.4
アルバイト	28.5	9.5	15.6	17.5	14.4	7.5	3.2	3.5
就職活動(4年課程の3年生のみ)	12.9	32.0	17.5	7.9	4.3	1.1	0.9	0.7

問2 ふだん、以下のような大学内の施設・スペースですごしている時間(授業での使用は除きます)をお答えください。

(それぞれの項目について1つに○)	1週間あたりの時間(休日を含む)							
	0時間	1-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31時間以上
図書館・ラーニング commons・自習室	32.1	47.8	11.2	3.9	1.6	1.0	0.6	1.0
研究室・ゼミ室	59.6	24.0	3.6	1.6	1.6	1.0	1.2	4.9
学生ラウンジ、学生食堂など	26.6	58.6	10.3	2.4	0.7	0.1	0.1	0.2

大学での授業についてうかがいます

問3 今学期はどの程度履修登録をしていますか。また、卒業に必要な単位数のうち、これまでにどれくらい取得しましたか。具体的な数値を記入してください。

今学期に、履修登録している授業科目の数	週に 9.19 科目	卒業要件のうち、すでに取得した単位の比率	66.1 %くらい
---------------------	------------	----------------------	-----------

問4 大学の授業とあなたの関係についてどう思いますか。

(それぞれの項目について1つに○)	まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	よくあてはまる
	卒業後にやりたいことは決まっている	5.8	21.2	44.0
大学での授業はやりたいことと密接に関わっている	6.4	28.1	45.1	20.3
授業をつうじてやりたいことを見つけた	7.2	24.7	46.7	21.2

問5 あなた自身は、授業に対してどのように取り組んでいますか

(それぞれの項目について1つに○)	まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	よくあてはまる
興味がわからない授業でもきちんと出席する	2.2	12.8	37.5	47.5
なるべく良い成績をとるようにしている	2.3	16.7	43.6	37.4
グループワークやディスカッションに積極的に参加している	6.1	31.2	42.8	19.6
必要な予習や復習をしたうえで授業にのぞんでいる	13.3	48.2	32.9	5.6
大学の友人どうして授業の予復習やわからないところの勉強をする	13.5	28.1	40.9	17.3

問6 これまで受けた授業では、つぎのようなことが A.どれくらいありましたか。また B.その程度は十分だと思いますか。

(それぞれの項目のA,Bに1つずつ○)	A. 経験したか				B. 十分だと思うか		
	ほとんどなかった	あまりなかった	ある程度あった	よくあった	減らしてほしい	現状で十分	増やしてほしい
授業内容に興味をわくように工夫されている	3.6	28.5	60.7	6.7	1.0	39.4	57.8
理解がしやすいように教え方が工夫されている	3.1	27.2	60.1	9.3	0.8	39.4	57.6
TA などによる補助的な指導がある	25.5	36.3	27.5	8.7	1.3	67.5	27.2
出席が重視される	4.8	15.0	45.5	34.5	11.9	68.0	18.0
小人数、ゼミ形式の授業	19.1	30.1	35.2	15.0	2.1	67.2	28.6
期末試験のほかに小テストやレポートなどの課題が出される	1.6	7.6	47.1	43.6	13.6	77.6	6.5
適切なコメントが付されて課題などの提出物が返却される	32.2	38.6	23.7	5.0	1.2	41.6	55.4
授業中に自分の意見や考えを述べる	20.0	43.4	30.3	6.1	3.2	71.9	23.0
グループワークなど、学生が参加する機会がある	14.6	36.6	38.1	10.3	2.8	67.8	27.4
主に英語でおこなわれる授業	45.1	28.8	19.8	5.8	5.5	63.6	29.1

問7 あなたの成績についてお答えください。

(あなたの大学での成績評価の方法にあわせて、「5段階評価の場合」、「GPA の場合」、「4段階評価の場合」のいずれかについてお答えください。なお、不可の割合は除いてください)

	秀(S など)	優(A)	良(B)	可(C)	GPA の場合
5段階評価の場合 (足して10割になるように)	2.18 割	3.18 割	2.82 割	1.85 割	2.747
	優(A)	良(B)	可(C)		
4段階評価の場合 (足して10割になるように)	4.50 割	3.17 割	2.34 割		

問 8 つぎの点で大学の授業は、どのくらい役に立っていると思いますか。また自分の実力はどの程度あると思いますか。

	A. これまでの授業経験は				B. 自分の実力は			
	役立っていない	←	→	役立っている	不十分	←	→	十分
(それぞれの項目のA.Bに1つずつ○)								
将来の職業に関連する知識や技能	4.9	22.8	43.1	28.0	22.1	51.6	21.2	2.6
専門分野に関する知識・理解	3.3	16.6	47.1	31.8	19.9	48.6	26.4	2.7
専門分野の基礎となるような理論的知識・理解	2.7	18.3	47.4	30.3	17.2	49.8	27.4	3.0
論理的に文章を書く力	8.5	34.5	39.5	15.9	20.9	42.7	29.8	3.9
人にわかりやすく話す力	10.6	33.8	39.5	14.7	18.0	43.8	30.3	5.3
外国語の力	27.7	37.3	24.2	9.4	47.1	35.6	12.1	2.5
ものごとを分析的・批判的に考える力	5.3	27.2	48.2	17.8	10.6	42.7	37.9	5.9
問題をみつけ、解決方法を考える力	5.9	26.3	48.3	18.2	11.3	41.4	38.8	5.9
幅広い知識、もののみかた	4.2	22.3	49.8	22.1	10.2	41.7	39.2	6.2

大学入学後の経験についてうかがいます。

問 9 大学に入ってから次のような経験はありましたか。また、それは有用でしたか。

	経験した				経験していない
	有用でない	どちらともいえない	有用だった	非常に有用だった	
(それぞれの項目について1つに○)					
授業の履修方法やカリキュラムについての体系的なガイダンス	3.5	23.9	54.1	13.3	4.0
大学での勉強の方法を(スタディ・スキル)を学ぶ科目	4.3	29.8	28.1	5.5	31.0
就職や将来のキャリアをテーマとした科目	3.9	19.9	35.4	16.6	22.9
資格試験などの受験準備のための科目・講座	3.2	15.0	21.0	14.1	45.2
インターンシップ(現場実習等を含む)	1.8	7.6	10.6	14.5	64.1
短期の海外留学(4ヶ月~1年程度)	2.5	3.9	2.2	2.7	87.3

問 10 入学後に次のようなことを感じたり思ったりしたことがどのくらいありますか。

	ほとんどない	あまりない	ときどきある	よくある
(それぞれの項目について1つに○)				
授業の内容についていけない	20.6	33.5	37.0	7.7
専門分野が本当に自分に合っているのかよくわからない	20.3	29.2	37.2	12.2
できれば別の大学に転学・編入学したい	57.4	20.7	15.9	4.8

質問は以上でおわりです。ご協力ありがとうございました。